

1. 件名: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所(北地区)の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時: 令和5年9月13日(水)9時00分～10時55分
3. 場所: 原子力規制庁10階会議卓 ※テレビ会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門
立元管理官補佐、本多主任安全審査官、水野係員、瀬尾係員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
大洗研究所
燃料材料開発部 部長 他2名
材料試験炉部 課長 他3名
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 主査
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
 - ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(北地区)JMTR(施設番号1)の核燃料物質使用変更許可申請の概要について
 - ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(北地区)の核燃料物質使用変更許可申請について(燃料研究棟)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	それでは、
0:00:04	令和 5 年 7 月 31 日付けで申請がありました。大原足田の核燃料物質使用変更許可申請についてのうちに関わる面談を始めさせていただきたいと思います。
0:00:18	それでは面談資料の説明をお願いいたします。
0:00:30	こちら例年分主体数でさね検討が挙げさせていただいてよろしいでしょうか。
0:00:36	はい。よろしくをお願いいたします。
0:00:39	ありがとうございます。
0:00:41	では藤委員、報告させていただきました。下、休職者式の脳腫瘍変更許可申請について、括弧燃料研究と池谷主任まして、ご説明させていただきます。
0:00:54	メディック月 2 ページ目になりますが、こちらが本申請の概要になります。
0:01:00	大きく 3 点、変更がございます。貯蔵容器の金属容器積み開催に係る記載の見直し、こちら前回の申請の中で、雑木の金属容器詰め替え作業、こちらを実施しておりましたが、
0:01:12	今年の 4 月に作業が終わりましたため当該正確に記載を削除いたします。
0:01:17	こちら変更の際にブロック最大取扱量、こちら変更しておりましたので、併せて部長及ぼすを行うのと、またちょうど後期の貯蔵制限についてあわせて、
0:01:29	年号行います。
0:01:31	2 番が使用終了した設備確保に係る記載の見直し、というところで、
0:01:38	エネルギー研究等、新開委員の開発研究を行っておりましたが、すませ終了しましたので、設備について試験装置グローブボックスフローについて解体撤去いたします。
0:01:51	もらいまして使用目的使用方法等、記載を見直しさせていただきます。
0:01:57	また定価提供しないものにつきましては一部、各電力取り扱い維持管理設備、類に変更しますので、それについては記載の見直しを行います。
0:02:08	3 番目が他廃棄施設を完備の見直しというところで、先ほどの資料確認は解体撤去を行うとなりますが、そこで発生した答え技術。
0:02:19	こちらを変えできるようにして物品の見直しを行います。
0:02:24	次のページを見まして、
0:02:26	3 ページになります。平常物が申請書の交通になりますけれども、現状が、営業の変更前が増えます。
0:02:36	本文とそれから本文の別添補足資料として 123、その他、添付資料の添付が 1234 ございます。
0:02:45	本文につきましては変更後におきまして計画住みかえに係る記載の見直し、それから使用終了した説明会記載の見直し、岡橋節他部会の見直しを行います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:58	緑の本部別添補足資料 1 につきましては白木努力詰め替え作業にかかる作業の概要であり、委員会線量評価になります。こちら今回策定変更にあたりまして、この辺促進を削除いたします。
0:03:15	別府首藤さんにつきましては前回の申請の際に、保管廃棄施設を追加しているんですが、その概要についての施設名称になりますので、こちらは記載を残すと
0:03:25	特殊な上不安声変更するだけの変更になります。
0:03:30	全部、1 につきましては、渡瀬使うもの等、前回変更を行いました継続積み開催がかかる内容についてでございます。
0:03:40	沖野内海開催にかかる部分につきましてはそれで削除することになります。
0:03:45	また後程詳細ご説明いたしますが、釧路市税務処理につきましては、安全評価や、安全上重要な施設の評価であったり、委員会評価等に使われる 300 万。
0:03:56	功刀は 120 グラムで再評価しております。
0:04:02	済みまして次の 4 ページ目からそれぞれの変更内容についてご説明いたします。
0:04:08	まず 4 ページ、(1) 番、
0:04:12	緑の説明会制限に係る規制の見直しでありますけれども、まず、2 ポツ使用の目的及び使用の方法というところで、整理番号 1 の②番として、金属詰め替え作業から記載がございました。
0:04:25	て分解契約の記載をすべて削除いたします。
0:04:29	続きまして
0:04:32	5 ページ目になります。こちらでは棚田さん主要施設施設の設備というところでグローブボックスについて資料の記載がございました。
0:04:41	その中に限界管理でございますけれども、通常 220 ぐらい上の制限までのグローブボックスの記載等、これはもう明記してございますのが、詰め替え作業を行うにあたりまして。
0:04:53	制御 300 グラム、C に関する記載を行ってございましたが、こちらの詰めが最後の終了でございます、当該熊木さんを削除いたします。
0:05:07	岩瀬 6 ページ目物は第 2-1 を使用の報告ボックスになりますけれども、作業が業者 9 一次グローブボックスに、計画量詰め替え作業にかかる記載がございまして、それらをすべて削除いたします。
0:05:21	続きまして、7 ページになります。
0:05:24	こちら第 2-2 表とそれでグループ再編取扱量記載がございました。
0:05:29	前に行ってございました QCD グローブボックスにつきましては 300 円の最大取り扱いをしておりましたので、こちらは作業終了でございます、220 グラムに変更いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:41	次のページ 8 ページになりますけども、こちら所蔵設備についての記載がございます。
0:05:47	ここでこれまで貯蔵容器につきましては最大水位調整原料 300 案としてございましたが、先ほど組みかえ作業によりまして、すべての貯蔵容器 300 万から 225 年以下の衛生、
0:06:01	頂上になりましたので、
0:06:03	言葉で、
0:06:05	贈呈原料の方を 220 グラムに変更いたします。
0:06:12	続きまして 9 ページ目になります。
0:06:16	エクセプション 1 の中で安全上重要な施設の評価の部分についての評価がございます。
0:06:23	こちらでは詰め替え作業に伴いまして、ブロック 3 制限量 300 まで評価を行ってございました。
0:06:31	今回ブロックの最大制限がとりあえず採用は 125 になりますので、
0:06:35	表現の自由、
0:06:37	重量 229 度として再度評価を行ってございます。
0:06:43	続きまして 10 ページ目以降につきましては臨界評価というのを 1 ポツ 7 の確認委員会防水でミリ改正評価を行ってございます。
0:06:56	見かけ評価はグローブボックス、それから貯蔵設備について評価を行ってございますが、それぞれ、
0:07:02	裁量が変わりましたので、改めて評価を行ってございます。
0:07:06	変更してる内容につきまして赤字下線で説明し、示しておりますが、今 11 ページにございます
0:07:14	のボックスの配置、取り、
0:07:17	正確性等は、変更はございません。従前の評価と同様にグローブボックスが 2 次元平面上に上に激しさ状態で評価を行ってございます。
0:07:28	次のページ、11 ページに移りまして、大変講師でございますが
0:07:33	計算コードになります。
0:07:36	中でやはり安保町の海老沢前、
0:07:40	富士北條の評価としまして 220 円を使っております。会計担当としては従前連携の方法を使ってございました。
0:07:49	金額前回の変更申請におきまして、既存詰め替え作業の評価におきましては、最終形の VI を使っておりますので、
0:07:57	今回

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:00	城戸宇佐美開催かかる評価の方は削除することになりますので、この本文中の2改訂評価について、最新の計算コードへのフィックスによる評価に見直しでございます。
0:08:13	2月のページ、12ページ目が貯蔵設備に係る評価になります。
0:08:17	こちらの中で、貯蔵制限が307で評価してございましたが、今回220円に変更いたしますため、
0:08:26	物量を変更した評価を行います。
0:08:29	防災も併せて以前は、県法による計算を行ってございましたが、耐震上のアシックスによる評価を行ってございます。
0:08:41	続きまして13ページ、まず、こちら添付書類になりますけれども、こちら、設計評価手法所の放射線障害の防止一方で線量評価を始めます。
0:08:53	こちら300万グローブボックス水源量最大取扱量で評価しておりましたので、こちら今回のために120グラムとして、報告を行ってございます。
0:09:04	いずれも事業A、
0:09:06	A評価してございますが、
0:09:11	皆さん線量であったり制限チューブ様ということがすべて確認してございます。
0:09:17	積み替え作業に係る5倍以上になりまして、すいません。14ページからは(2)番、使用終了設備取替規制の見直しを願います。
0:09:27	まず14ページ地方の目的及び方法になりますが、主要な目的につきまして、
0:09:35	これはかけますし集約施設は施設までの一時貯蔵、
0:09:41	岩橋坪井確認用物の管理基準に従い、その提言を行う前は変更ございません。
0:09:49	これまで表面観察力分析等、行うというふうにしてございましたが、
0:09:55	はい。
0:09:57	今後、電流研究棟内での分析というのは必要ないだろうということになりまして、今後は熱処理のみを行うことといたします。
0:10:08	そのため同じ目的につきまして健全性を確保するための熱処理とところです。ただ表現開発協力等の記載は削除いたします。
0:10:20	岩瀬スタッフ原案の方の資料の方になりますけれども、
0:10:25	こちら次、変更前としましてはご報告36台、配布しているというふうに一応名簿に記載してございます。
0:10:33	今回土木つきまして、
0:10:35	1019台のクロックスを解体撤去いたしますので残る17台。
0:10:42	記載を変更してございます。
0:10:46	またその下、取扱核燃料物質につきましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:50	1 かつ炭化物市長さん方ございましたけれども、今後これらの分析等の作業はございませんので、
0:10:59	難しそう中へ。
0:11:01	成果物意見を削除いたします。
0:11:08	続きまして 15 ページになります。
0:11:11	こちらの資料の右方法になりますけども、須永取り扱い方向として各、
0:11:17	分析等の記載がございました。
0:11:19	それから今回解決するによりまして
0:11:24	分析となったものにつきましては削除いたします。
0:11:27	一つ生田谷津の熱水及び健全性確認というところで、育成会設営化学分析等の記載がございましたが、1 杯を削除して、月曜日より健全性を確保する議題を見直します。
0:11:44	また、上 15 ページの曲がってですねこちら、
0:11:49	両括弧一番長土肥鬼頭の発信、影響軽減取り出し一番 9 号室作業がございましたが、
0:11:55	こちらにちょうどよく開封して、中岡容器を取り出して、それぞれ別のログ管理本部というような
0:12:03	制度になってございましたけれども、今後この 1 万人月としております 1 万 1 万 317 ベースにつきましては、グローブボックス書いて撤去し隠れる取り扱いの内容となりますので、こちら記載を削除いたします。
0:12:19	また省略しますが逆に熱処理こちらについては、理事会設備としますので、こちら、それが記載を削除いたします。
0:12:29	46 ページになります。
0:12:32	両括弧 3 番であった 3 関連熱処理こちらは今後も継続して主使用するグローブボックス社になりまして、これについては記載をそのままいたします。
0:12:44	第 5 位です。
0:12:47	野地さん以下にございます玉四番金属不純物定量、5 番、エクス線開発等につきましては、グループ炊事解説への変更等が高い計器によりまして、
0:12:58	記載を削除いたします。
0:13:03	続きまして 17 ページにつきましてこちらは、
0:13:07	使用継続することになりますが行番号の繰り上げ、それから 1025 図 1 万 3 ヶ月と取り扱わないところにつきまして記載を削除いたします。
0:13:18	とか放射性廃棄物のほか、非破壊計量等につきましては変更はございません。
0:13:26	飛びまして 18 ページになります。こちらで確認動物の種類、これ核種ごとの影推計がございましたが、1、後使用目的使用報告と同様、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:40	寛久 慈議員の方は次に削除いたします。
0:13:47	続きまして 19 ページ、こちら州設備の設備でございますが、この項目になります。変更いたします。
0:13:56	小杉につきましては 4 台というところで 1 回設備を含めない。×物を取り扱うブロックとしては、原則は 4 台ありますので様子は 4 台でございます。
0:14:08	また本市では空気雰囲気活性化雰囲気のグローブボックスというふうにございました。今後、使用継続する分を焼却するようなグループにつきましてはすべて空気雰囲気となりますので、
0:14:22	木野北野さん、有井。
0:14:25	次の
0:14:26	30 ページの方に実際移動しております。
0:14:31	次に 10 ページですがこちらは核燃料物質を取り扱わない設備としてのいろいろ設備を記載してございます。
0:14:41	中でより
0:14:43	プレゼンツ別段 1 回設備は 1 万 1 に等ございましたが、今回の見直しにあたりまして、三木さんに 1415Dを追加してございます。
0:14:53	また別に今回解体撤去する、一応着グローブボックス、それから 2 番 1t等のメーカーとしてボックス。
0:15:01	税額の 11Hにつきまして今回解体撤去する。ですので、記載を削除いたします。
0:15:09	私につきましては前ページ 1049 ページの方で採用しました空気雰囲気、それから映画制作、雰囲気を
0:15:17	続きまして記載を転記してございます。
0:15:22	続きまして 21 ページ、こちらは町の設備。
0:15:27	貯蔵施設設備の記載がでございます。
0:15:30	別にも寡婦物失礼しました。とかは記載ございましたので、
0:15:37	P18 と同様に、
0:15:40	竹尾見直しを行ってございます。
0:15:43	なお従前こちらは代表的なプルトニウム案の記載がございまして、鳥海の記載率ではありませんでしたので、18 ページの 3 ポツ、各アクツ種類と整合するために、とりあえず、記載を今回追加してございます。
0:15:58	続きまして 22 ページ以降が主要施設使用方法ブロックについての表になります。
0:16:07	こちらいつも 1 月の 13Bから 1 日後につきましては、維持管理設備をするためこちら記載を削除いたします。
0:16:14	第 3 次、3 ヶ月処理ですが、こちらは継続して行うものになりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:21	拡張等、格別健全性確保のための区域中での熱処理で主な目的方法等の記載との整合を、上がっております。
0:16:33	行きますして 23 ページ、不正は一切異議以上 3 人ためにつきましてはこちら使用を請負です。お願いいたします。
0:16:43	一番認定理事東田菱田という負債につきましては今回解体撤去を行いますので、記載を削除いたします。
0:16:53	次の 24 ページ、1 は 3 号物、一番 7 号室、上のブロックつきましても、解体撤去を行いますので記載を削除いたします。
0:17:05	続きまして 25 ページ、こちらにつきまして
0:17:10	プロジェクトの最大取扱量への記載をしているし、表になりますけども、この明記している、続きましては、1 台設備の変更、またはゴルフ解体撤去に伴いまして、竹口の取り扱いなくなることから記載を削除いたします。
0:17:27	一番 3W、こちらにつきましては、最大取扱量 1 ミリグラムで変更してございます。
0:17:34	こちらは、こちら 23 度グローブボックスは、これまでず実験済みの分析廃液を、放射性廃液を固化していた、
0:17:44	プルボックスになります。
0:17:46	分析法が終了しますので核燃料物質を容器化したものを発生させませんが、今後も排出に向けて、
0:17:53	試験装置の洗浄等で溶液とは言いつつ、
0:18:00	放射性廃液等が発生しますのでそれについて保管を協力してございます。
0:18:05	ただ、どける管理上乳井が確認業務室というのは、良いような不良物質というのは含まれませんので、
0:18:12	こちら加古現代施設の南MNF等でこのように記載しておりましたが、取り扱い量としては 1 ミリグラムというスカイ取扱量の記載に直してございます。
0:18:27	続きまして 26 ページ、こちらにつきましてはボックスのAC主席麻生地域の記載がございましたが、すべて海外提供を行いまして、一部、
0:18:37	一対一の差額案件の、こちらだけを記載を残してすべて書いて提供いたします。
0:18:44	続きまして、27 ページでこちらはご報告及びびフードの配列でございます。
0:18:51	部数で、ちょうど 1 度実際の英語力というのがございまして研専の英語版とプルボックス英語線は今回撤去予定のグローブボックスを示してございます。
0:19:08	ただ下の方で
0:19:11	黒塗りの四角が必要契約グローブボックスというふうに出ているかと思いますが、すいません。土肥APDの返還際に、須藤常務貸し出したもので、図中では、20、
0:19:24	梶野勝栄。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:27	二重の枠で複製してるものが、普通に該当するものでありますけれども、
0:19:31	坂内さんに 1312、それから、市野三田ビル。
0:19:37	江頭久一になろう。
0:19:39	こちら、これらにつきましては、信用使用計画不良 4 台のグループ数がこちら 2 台となります。
0:19:46	その他のブロックにつきましては、
0:19:49	1 万 15000、ございまボックスですけども、それは維持管理設備のグローブボックスとなります。
0:19:58	続きまして 28 ページ、こちらは配給発生当時になりますけども、普通の中に解体撤去を行いまして各部屋から、
0:20:09	完全にブロックされなくなるものがございまして、先生で困った部分につきましては記載を削除いたします。
0:20:20	就労者説明会制度、図につきましては以上になりまして、図 1 で 29 ページは保管施設の枠組みの見直しとなります。
0:20:31	大戸でもお話しした通り今後、グローブボックスを解体撤去で、は、解体廃棄物が発生いたします。
0:20:40	それが保管できるように、今回記載の方に見直しを行います。
0:20:46	29 ページ目ではぐらい既設の設備としまして他容器の記載がございまして。
0:20:53	中で、金属容器紙が配布開発にプラプラ 6 室使われておりましたが、今回前回の変更申請で追加した廃棄物バス 1 でこちらに金策精力し、
0:21:06	英語性を、
0:21:08	追加させていただきます。
0:21:10	また
0:21:14	約 6 室、普通の方に金属製、予備インフラを追加いたします。
0:21:19	これがその Officer の用地を用意することによりまして、解体で発生する物品につきまして様々な大きさがございまして、
0:21:29	合理的に
0:21:33	率を上げるために、いろんな大きさの意欲を有する、使えるようにしたいと考えております。
0:21:40	なお継続性ポンプアグレックスの計画性近藤につきましては、今後使用予定がないため、削除いたします。
0:21:49	続きまして 30 ページ、江沢
0:21:53	一応です州の方、実験室等がございました。
0:21:57	それで前回追加した 112 号室、白髪 1 ですが、
0:22:03	実は一番 8 月能勢 5010 で発生した物品を保管するとしてございましたが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:10	それにつきまして今後、最大撤去では、赤井で発生する指定装置やグローブボックス、系譜改善廃棄物、
0:22:19	それを上岡するように変更いたします。
0:22:25	ご説明は以上であります。
0:22:43	はい。それでは、泉谷、すみません本多です。ちょっとね
0:22:52	ごちゃごちゃになっちゃうといけないんで、燃研棟の話は燃研とJFの話はGM話でちょっと分けさせてもらっていいですか。
0:23:01	はい、承知しましたごめんなさいちょっとじゃGMの話でちょっと確認させてください。面検討の話でちょっと確認させていただきたいことをちょっと先に。
0:23:12	ちょっと効率よくやりたいと思います。
0:23:27	規制庁もそうですそれではすみませんと確認させていただきたいことなんですけれども、まずね、年期燃料研究棟の方の面談資料の11ページの方になるんですが、
0:23:42	そちらの方で、今回最新の計算コードを使用するというのを伺っておるとその計算コード自体は他の、
0:23:54	小説、
0:23:55	でもあと使用される構造なのでしょうか。
0:24:02	年間のイシカワです。
0:24:04	こちらですね前回金属詰め替え作業を行うに当たりまして、全放逐を用いて評価を行ってございます。
0:24:13	今回継続する開催の記載を削除されましたので、本部の評価を移してもK-Viを使ってございます。
0:24:22	今こちら確認してるところとしましては、関西電力高浜原子力発電所であったり、
0:24:29	日本原燃さんの加工施設等でK-Viから評価されているというのは確認してございます。
0:24:41	承知いたしましてありがとうございます。すみません。すみませんちょっとこちらの理解不足かもしれないけど、前回の詰め替えるための、
0:24:55	ウランでしたねウランプルトニウムウランですよ。それも、
0:25:00	臨界に係るその計算コードってのはすでにこの6を使っておって、
0:25:06	そういうことね。最初のご説明は、
0:25:08	それで、
0:25:11	それで今回、だからそっか。梅川じゃなくてももとその燃研棟で保有してたもの。
0:25:19	については呼んでやりましたと。
0:25:22	それを、6っていうのが1回詰め替える詰め替えるためだけのウランプルトニウムに係る、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:32	隣家飯野を計算では6使ってたのだけでも、それを、それが最新であるので、今回、4から6に変化は変えますというそういうことでしょうかね。
0:25:46	経済部の場合です。はい、おっしゃる通りです。それでは本部からは変更がありませんでしたので現状すでにもう今回は、本分科を一部変更させていただきますのでそれに合わせて最新のコードにさせていただいたということでございます。
0:26:04	わかりました。
0:26:05	そうすと、規制庁の方でそうするとちょっと前回に戻っちゃって恐縮なんだけど前回きよ、前回許可をした段階ではその4登録が二つ使われたってことになるのじゃ。
0:26:17	現在のマエダでございます。はい。その通りでございます。なるほど。
0:26:22	わかりました。
0:26:31	規制庁の方で、すいません前回岩崎許可ね、許可では4登録を使ってるってことか。
0:26:38	製造マエダです。許可では4点あります。すいません。はい。
0:26:53	おはようございます。
0:27:04	続きまして面談資料の14ページ。
0:27:19	主要目的及び方法の使用目的①の、
0:27:27	途上ちょうど2行目ですね貯蔵容器内の核燃料物質の健全性を確保するため必要な熱処理を行うというような変更になるんですけども。
0:27:38	こちら熱処理とはどのような方法で行うものなのでしょうか、ご説明お願いいたします。
0:27:47	宮澤西川です。次の詳細につきましては、
0:27:53	説明書の16ページもでございます。
0:27:56	藤津崎両括弧3番である3課関係により、こちらに書きをした処理というふうになります。
0:28:05	内容が細かいので簡単にご説明しますと、確認で物取り出して、開発部の中で開発をするというような人になります。
0:28:16	これまで地下物を23ヶ月あせ出荷物を開発して3ヶ月にするというような処理がございましたけれども、
0:28:25	今度は水分を植えてますというような、非常に考え、処理を行います。
0:28:40	規制庁のセオです。その熱処理をスター等は分析や観察等を行うのでしょうか。
0:28:49	東田です。本分析と野川都築等を行わない意見でございます。
0:28:56	進めておりましてそのまま長女ような形になります。
0:29:06	規制庁の本多さんの熱処理。
0:29:09	は、何か処理した後の何か分析の観察のためではなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:17	その迷いを基に収納して、
0:29:20	ための、前処理みたいな、そういうふうにとらえていいですか。
0:29:25	全部マエダでございます。核燃料物質のですね、3リー方法がですね変わりました、セールを有しない状態で、感じて、そのために
0:29:39	開封研究をするわけですけどもその際に水分が上昇してるような傾向様子が見られた場合にですね、水分を飛ばすという目的でこの熱処理を、
0:29:51	行うということでございますが、成長は変わらず水分だけ資金を取るという意味でございます。以上です。
0:29:58	規制庁の本多さんありがとうございますちょっと最後の方でね、ちょっとあのようかと思っただけこれつまりあれですね
0:30:05	確認、
0:30:07	保管の方法が変わったっていいですねちょっと起こった後の、いろんな教訓がえられましたよね。
0:30:13	その中で、今回
0:30:16	今回じゃねえや発端となったらその中に、
0:30:19	水分だとしてはそれでいろんな余分なものが入ってたので、それが
0:30:25	増発してっていう話だったから荒井県においてその、
0:30:30	機構全体ですかね、各確認独立を貯蔵するとかそういった水分であるとかそんな余分なものはなるべく排除して、安定化っていうかわかりませんが。
0:30:41	そういった形で共同保管するっていうルールづくりの一つの、
0:30:45	あれと理解しましたけど。
0:30:48	よろしいですね、前田です。はい、おっしゃる通りで対応しております。以上です。
0:31:17	続きましてと同じページ 14 ページの、
0:31:21	使用の方法ですねそちらの方で化学系物理系を削除しておりますが、今後はその化学系物理系を保有しないという理解でよろしいでしょうか。
0:31:37	エーザイの石川です。植草通り今後この当該各契約月につきましては同氏を通知をしますので、こちら記載を削除したいと考えています。以上です。
0:31:58	町長しゃべって、
0:32:04	設置いたしましてありがとうございます。
0:32:10	それとあと 14 ページと同じく 14 ページと使用の方法でもところ前とグローブボックスの台数ですね、こちらは 30、6 台から 17 台の変更となって、
0:32:20	おりますがこれはそうですね、5 月に行われた行政相談の方ではグループ大楠の変更台数の方が 28 台だったんですけども、トン、
0:32:31	なんていうんすかね。その申請書での変更後の台数が多い理由をご説明していただけますでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:43	まず、
0:32:44	現実のインカワですけれども、大枠の面談、行政相談の際にはですね、ブロック解体は撤去はしないというふうに考えてございましたが、す、除染等も進めまして、回答。
0:33:00	見込みがたってことから、JAサイン追加で、
0:33:05	10、11台ですね、くつ或いはけがしましたので、69台解体撤去を行う0歳に変更いたしましたので、
0:33:15	大勢の方が変更になってございます。
0:33:23	で全部マエダですけどよろしいでしょうか。
0:33:27	はい。
0:33:29	ちょっと補足させていただきますけれども、維持管理設備としておりました次に管理しております、1万8号数ですけども連系等の事故と、
0:33:42	発さいい場所ですけどもグローブボックスがすでに維持管理設備になっておりまして、維持管理設備のボックスは分析等で使っておりますけれどもそれほど汚染がない状況ということもわかっておりまして、
0:33:59	ちょっと維持管理設備にしておりました都合上ちょっと失言しておりましたけども追加で台数をふやすにあたってちょっと行政相談を
0:34:09	もう一度行うのもちょっと不要という判断をちょっと最終的にさせていただきますて申し訳ない。
0:34:18	結果になりますけども、その維持管理設備等の追加に伴いまして台数が維持管理設備を撤去するというので台数をふやしてございます。
0:34:29	申し訳ございません。以上です。
0:34:33	規制庁の本田田野、上園。
0:34:37	夫婦と当社の行政相談からちょっと台数が変わったんだけどそういった理由でね。
0:34:43	増えましたっていうことに対してもう1回再度行政相談っていうふうに、
0:34:51	Foって判断したことに対して別に私は全然、
0:34:56	何ていうんすかね
0:34:59	行政相談必要だったんだというふうには思っておりませんしあとそのもともとその、
0:35:05	維持管理設備って言っても確認がなくてある程度助成も進んで核燃料物質はもう縁の切れたグローブボックスの解体撤去が、
0:35:16	できるっていう見込みがたつたっていうことでそんなになんていうか危険性のないって言い方変かもしれませんけど。
0:35:22	そういったところでは
0:35:26	もっといったところに普通の施設、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:28	解体撤去するっていうめどが立ったんで、当初、面談とは、台数変わったってことは理解いたします。
0:35:56	続きまして添 15 ページですね、ベンダー資料の 15 ページの同じく仕様の適用方法の使用の方法。
0:36:07	1 ポツの(1)。
0:36:10	下から 3 行目ですね、こちらで 102103、あと 107 号室の記載に関して削除しておりますが、こちら衛藤核燃料、
0:36:23	使用の場所としてのエンリーを削除し、管理区域内に存在する。
0:36:29	管理区域内や 3 税存在数が核燃料は取り扱い合わない部屋になるという理解でよろしいでしょうか。
0:36:40	そうです。
0:36:42	ネイティブの石川です。おっしゃる通り核燃料物質の取扱いはございません。ただ今後グローブボックスの解体撤去を行うに当たりまして、汚染物等の取扱いは継続になると思います。
0:36:56	ありがとうございます。
0:36:59	います。
0:37:01	以上です。
0:37:06	規制庁セオですありがとうございます。
0:37:43	規制庁の本多です。
0:37:47	面談資料の 25 ページで、グローブボックスの
0:37:53	大丈夫。
0:37:57	あの、143Wっていうグローブボックスのその取扱量っていうのが攻撃的にふ減ってるんですけどこれはどういった理由になりますかちょっと。
0:38:08	見方が、なんちゅうんでしょう。
0:38:12	すいません。ちょっとあんまり、
0:38:14	そのやり方なんですけど。
0:38:18	年代の石川です。藤社員一条さんが目につきましてはこれまで核燃料部数を溶液化したものを動かしたAの作業室でございました。
0:38:31	はい。
0:38:35	ただこれはもう分析等ございませんので確率が良いとかしたのというふうな取り扱いがっていうのは、眉を含まない、廃棄物の、良いいいす。
0:38:47	廃棄物だけを取り扱うことになりますので、利用でない色を示すために、1 ミリグラムというのが記載としてございます。
0:38:57	ありがとうございます。ありがとうございました。変更前既許可では溶液の固化したのもある程度から固まったものの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:09	取り扱ったんで、これだけの量だったんだけども、そういった取り扱いをもうやめたので、止めて、廃棄物だけですかだから廃棄物に含まれてるすごく、
0:39:20	わずかって言ってるかわかりませんがその程度の量しか使わないグローブボックスに変更したってことで理解しましてありがとうございます。
0:40:11	規制庁の瀬尾です。続きまして面談資料へと 30 ページ、一番最後のページになるんですけども、こちらの保管廃棄施設の保管物品の見直しとCのところ江藤議員。
0:40:33	12 号室で使用の概要の記載を変更し、グローブボックス等の解体撤去で発生した固体廃棄物を、廃棄物保管管理施設へ搬出するまで保管する。
0:40:46	追加しておりますが、1 日 2 号室、
0:40:51	は追加する分だけを廃棄物を保管できる広さを有するという説明をお願いいたします。
0:41:02	経済部の石川です。
0:41:04	それにつきまして参考、変更推薦参考資料に整理してございますが、方向ではグローブボックスA、
0:41:13	正確度試験装置のですね、J育成 200 リットルドラム缶換算で 4 本から工藤支店の船津で 4 から 11 分程度というふうに踏んでございます。すいません、えっとね。ありがとうございます。
0:41:30	我々ちょっと一応、この参考資料 1 はちょっと読んだ上でちょっと、何かちょっとわからないなっていうことでお聞きしたので、
0:41:42	もうちょっと何かこう解説的にお願いできますか。
0:41:46	すいませんちょっと難しいのかわかんないけど。
0:41:51	先週 200 リッター。
0:42:07	現在のイシカワです。すいません。喜納
0:42:11	他の予定しています
0:42:14	112 号室につきましては、
0:42:17	深山リーダーの管理監査で 188 本を補完的にございまして、はい、瀬野クロックス。開会にあたりまして、正木 1 号炉 11 本程度というふうに考えてございます。
0:42:29	ブロックすべてを一緒に改造と
0:42:33	間は、難しいかとは思いますが、
0:42:36	回答、それから廃棄物管理施設の引き渡し、こちら計画的に進めることによりまして、
0:42:42	他施設の容量 6 割程度を維持することによりまして、
0:42:49	それは町田奥井。
0:42:56	営業があった状態で返すようにいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:01	ありがとうございます。椿角、1日2号室月常に6割程度の、
0:43:08	容量をキープしといて、
0:43:11	だから、6割超えそうになったらこう、
0:43:14	4人、
0:43:16	管理施設の方に持ってくるから、持ってきた文章で開くので、その分はいつも6割程度持っていきましょうってそういう考え方ですよ。
0:43:27	つまり、ずっとそれ1分じゃなくて、廃棄物管理施設に順次持っていくから、
0:43:39	現在部の前田でございます。おっしゃる通りでございます、机上保管しているいつまで80数から出てきて50本程度でございましたけれども、ちょっと年末にはです、ね10数本までを
0:43:55	下がる見込みでございます、残りがもともと保管容量的に十分に空きが出ている状況でございます、これに計画的に数年かけて撤去していくわけですが、はい。そうするとちょっと今
0:44:12	全部壊したときですね、相対した時の数がちょっと今手元になって申し訳ないんですけども、現状的にはそこに置いて、先ほどおっしゃいましたように破棄物管理施設に計画的に話をしていくということによりまして、
0:44:27	現状の区割りを維持しつつ、出すことによって、保管容量的には問題ない状態にしていくと。ですから満タンになるような状況では瀬崎西郷松浦ことになるということでございまして、最終的にずっと置いておくということではございません。以上ですよ。
0:44:47	はい、規制庁の方のやつわかりました。ありがとうございます。
0:44:52	ちょっと今日ね、いろいろ口頭でご説明いただいている部分あるんだけどちょっと口頭だけではちょっとこちらとしても、審査資料として、
0:45:03	申請審査の過程において審査資料として、
0:45:09	困るなっていう部分についてはその面談資料、審査資料という形でちょっとご提供いただきたいなという部分もありますんでちょっとそここのところは、ご承知おきください。
0:45:20	製造部の前田です。承知いたしました。
0:45:47	規制庁の本田です。同じちょっと廃棄物関係で、
0:45:56	面談資料の29ページになりますけど、
0:46:00	保管容器の種類で、容器Cであるとか容器に、
0:46:05	の個数を、
0:46:07	今へふやしておりますけれど、これをやっぱりちょっと同じような質問になりますけどそれぞれ保管廃棄室1とか、トラックエアロックにおいて、
0:46:18	これらの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:19	病気が置けるだけのスペースっていうのがあるのかっていうのは、いかがですか。
0:46:26	ふうん。
0:46:30	志田です。
0:46:32	に関する廃棄物排水地、それから加来内野窪です。それぞれにつきまして、面積に対して、それぞれ厳しいが直径 0.4 メートル、それから平均約定金利が直径 6 メートルになりますけども、
0:46:49	ちょっとそれは実線と、ただ、十分に留意することを自分たちで確認してございます。
0:47:08	江沢でございます。ちょっと今ご質問の内容につきましては先ほどありましたように別途ですね、資料として作成して、お示しさせていただこうと思います。一応
0:47:22	計算した上で、ボリューム的に問題が木造とか床面積的に問題がないことであることを数値的に出しておりましたは、すでに実物においてですね、寸法で収まることアクツでございますのでちょっとその辺の
0:47:41	別途ですね資料を作成してお示ししたいと思いますので、よろしく願いいたします。承知しました。どうもありがとうございます。
0:47:51	その関係や規制庁の方の関係でその関係でいろいろ今回その廃棄物、
0:47:59	をふやしていきますと言ってるやつは、いけませんかもしれないけど。
0:48:04	増加とか、今言ったその容器の増加とか、
0:48:09	その 112 号室ではその解体グローブボックス等解体撤去したものが
0:48:16	管理施設に搬出されるまで、一時的に置かれますと、
0:48:21	いうことに伴って、固体廃棄施設の遮へい能力。
0:48:28	この表カーはね、今回の申請では特に変更はないっていうふうに思ってるんですけども、変更はないという申請になってるんだけどそれは、
0:48:38	変更がないっていう理由はちょっと簡単に言うと、どういうことになりますか。
0:48:46	宮城の石川です。
0:48:48	前回 112 号室を空き巣生活者さえもそうだったんですけども、燃料研究棟の件、
0:48:58	岡崎節の線量評価としましては、清野高井、 α 固体Bという、線量が高い廃棄物について評価を行ってございます。
0:49:08	この 112 号室には水があれば答えへというものを反するとしまして性能評価に影響しないとして、
0:49:17	今回の評価を並行していただきます。
0:49:22	以上であります。
0:49:26	規制庁の本多瀬戸許可では、 α 固体Bっていうのが対象者宣言の対象というのが、対象物で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:34	で、それはまた日は別なわけですよでもね。
0:49:40	表現しますとですね、413号室というところでは、はい、それを補完することになってございまして、どちらの評価を、なっております。
0:49:51	以上です。
0:49:53	はい。規制庁の方ですありがとうございますで、今回112号室に、
0:49:59	その置こうとしているもの α 固体へっていう区分のもので、
0:50:04	線量的には十分そのDと比べて低いもの。
0:50:08	ベスト。従って、その最大最大の、
0:50:12	最大の場所は変わらず、もちろん最大の、
0:50:18	まだ評価結果も変わらないってそういう整理でいきますか。
0:50:27	鳥羽西川です。ありがとうございます。はい。ありがとうございます。わかりました。ちょっとこれ、
0:51:03	ですね
0:51:06	今回の変更で、
0:51:10	圧送バスのある本、
0:51:12	ガスの、
0:51:14	生成。
0:51:16	循環装置の個数を4式から算式一式減らしてあるっていう。
0:51:22	変更になると思うんですけどこれは、
0:51:26	解体撤去されるという、
0:51:30	ふうに理解していいんでしょうか。
0:51:35	経済部の石松さん、木藤でございまして、変化する
0:51:40	アイコン循環生成装置がですね、1万85次でございます。812D、Dグローブボックス、こちらに附属するものであります。
0:51:51	ちょっと絵について申し訳ないんですけども、参考資料の参考資料2-31ページにですね、今後、3-10というのがございます。
0:52:04	参考資料2の31ページ、津野さんの中にですね、こちらに8日にご報告するというのがございますが、そのグループの下にタンクのようなものがあります。こちらは水循環装置でございまして、こちら動物を合わせて
0:52:24	変えて実行することとなります。以上であります。
0:52:29	ありがとう。ありがとうございます規制庁の本田ですなぜこういう確認してもらったかっていうと
0:52:37	今年の5月に大原南の方で変更許可した時に、中江と同じように、同じようになってたんだ。新田監事チツソ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:48	窒素ガス供給設備の解体撤去ってということで、同じようにその安全性の紙をね、つけていただいていたところで、今回この、
0:53:02	アルゴンガスの受精製循環装置もそれに当たるのかなと思ったんですけど。
0:53:08	今、この、
0:53:11	参考2の中ではそのグローブボックスだけのことを述べているところだと思うんですけど。
0:53:23	いや、要するにその今回そのアルゴンガスの話もねそれ一応、
0:53:29	本文からきよ撤去される設備なので、その書いて、
0:53:34	今日の安全性についてはその参考資料、
0:53:38	前回さっき申し上げたその、大洗南の窒素ガス供給設備の解体撤去の安全性に係る資料にも倣って、
0:53:48	いただけることはできませんでしょうかっていう、ちょっと指摘なんです。
0:54:04	現在採取しました。次は、解体の方法等を追加いたします。はい、わかりました。
0:54:13	だから、輸送するには当然汚れたものじゃないし、そういった触れたものでもないと思うから。
0:54:21	まさにその終わりGFですがGFの、
0:54:26	窒素ガス供給設備のこの紙に準じたものをちょっと
0:54:33	つい追加していただくという形になると思います。よろしくお願いします。
0:54:40	経済部の石川です。承知しました。一応前訂正ですけれどもこの循環性装置、船田の雰囲気を取り込んでるためにですね。はい。普通の汚染があるものとして、わかりました。すいません。もしあるんですね。了解しました。
0:55:13	えっと、ちょっと時間配分がちょっとすいません下手くそで申しわけないっぺんちよつとここで、
0:55:19	面検討の話はちょっと一旦ここで、
0:55:23	終了させてもらってまたちょっと、
0:55:26	あれば、
0:55:28	JMTRなどで、また、
0:55:30	発言させてもらいますんでよろしくお願いします。
0:55:34	ここじゃちょっと話して。
0:55:44	規制庁瀬尾です。水尾さんタツモトさん何か他にございますでしょうか。
0:55:50	はい。水規制庁の水野です。5分くらいで探って、
0:55:55	質問があるんですけどもよろしいでしょうか。
0:56:01	規制庁清です。お願いします。
0:56:04	規制庁水野です。確認的なところもあるんですけども、その大最大取扱量、
0:56:12	藤江藤都立扱っている核燃料物質の種類の関係っていうのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:18	今回
0:56:20	ブラウザを変更することに伴って種類をかなり削除されたこと。
0:56:27	思うんですけど、その、その部分だけであるということですかっていうのと、
0:56:32	あと使用目的に別処理っていう書き方をされていて、酸化還元熱処理であるっていう話だったんですけど。
0:56:40	わざわざそう書かないのはなぜですかっていうと、
0:56:45	ちょっと、
0:56:48	安結城の話なんですけど、菅駅自体は、明日すべて込み込みでその保管室ですとかトラックエアロック室っていうところに入る容量。
0:57:00	されていて、金属製コンテナの方がトラックや6室から1台削除されているんですけどこれは保管予備、
0:57:11	がここになるため、それで淡々といいますか容量的にはそれでカバーされているっていうことなのかっていうのと、
0:57:20	あとその解体撤去の方でちょっと面談資料にはないかと思うんですけど。
0:57:25	1台当たりどれだけかかるみたいな書き方を新参考資料か何かにされてたと思うんですけど。
0:57:33	これって同時進行で行うんですかっていうのと、そのすべてを終了する。
0:57:40	にはどれぐらいかかるんですかっていうことが一つになりますんで、お願いいたします。
0:57:51	現在のイシカワです。一つ目、江藤最大取扱量の内容ですね。志賀はグローブボックス、
0:58:03	都合ございましてそれは庄野浅井取り扱いを、なりますけども最大の制御としては220ぐらい。御説明につきましても220グラムとしてございまして。
0:58:16	評価上の最大の量を続まして強化してございます。
0:58:22	ご説明につきまして、よろしいでしょうか。
0:58:28	はい、西條三木さんありがとうございます。
0:58:33	藤遠藤イシカワ率が、化学系につきましてもこれまで評価に用いておりますのは3ヶ月になりますので、次がスタッフの変更も提供はありません。
0:58:47	続ける院長。
0:58:50	これが僕すんなり、続まして江藤、農機の
0:58:57	共通の改良費についてですけれども、北西コンテナにつきましては、この使用の予定がないのでうちは削除いたします。
0:59:05	小貫につきましては、
0:59:07	大楠

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:10	就労できない内側からですね、なくて今後までの勝負、質疑実績がなく、今後使用予定がないため削除いたします。
0:59:22	そうですね。最後、解体できることですがけれども基本的に、あれ、クローブボックス1台、風情はそれぞれ同時並行での開局作業を行わずに、医師。
0:59:37	一緒です。実験いたします。
0:59:41	判決が説明を加えて、労災にさせていただきますが、
0:59:50	年間に
0:59:53	多くて土地代が4台から8000円ほどずつ変えてフィックスとなります。
0:59:59	該当すると今考えてございます。
1:00:03	町にあります。
1:00:06	慶長の水野です。ご説明ありがとうございます。
1:00:09	ですね。
1:00:12	いいよ。
1:00:13	そういう目的とかは、もう熱処理というような書き方にして、具体的なものは要望と いいですかそちらで記載しているということですか。
1:00:26	すいません。二つの質問ですみません失礼いたしました。荘司がですね重点は2 ヶ所で行ってございまして、
1:00:39	A棟、
1:00:41	資料の1、その15ページのいちいちさ、B海域堀井の別所井藤医師の16ページ の3ヶ月すると、それぞれまとめてしまえば、
1:00:55	まとめて月利というふうにしてございました。
1:00:58	今、
1:01:00	それで聞くあります熱流動としては変わりはありませんので、同じ月利という言葉 を使わせていただいております。
1:01:08	三角壁を入れた、あつて、私も分散関係に1人ということでございますけれども、 今後は、空気への
1:01:18	一緒になりますので、
1:01:20	その関係ではおりまして、単純な1人というふうな表現にさせていただきます。
1:01:27	以上です。
1:01:30	じゃミズノで承知しますとありがとうございます。
1:01:33	あとですね、解体撤去の方なんですけれども、同時並行で行うことではなくて1年 ずつ解体提供されるということで、
1:01:43	年間4から8ということなんです、
1:01:47	多分、長期、長期で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:50	何か、そこまでの1年の範囲内なのかちょっとわからないんですけども、それ以上かかってしまうと、また、
1:01:57	公開、削除するのかみたいな話になって、後々言われる可能性、後々指摘される可能性もあるかなと思ったのでちょっと今、機関の方確認させていただきますと。
1:02:11	ありがとうございます。
1:02:17	聞こえておりましたでしょうか。
1:02:21	全然マエダでございます。はい。複数年かけてということでございますけども、予算をいただいてですね、外注により解体するわけではなくて、職員従業員、
1:02:35	によってですね、相対する予定でございますので、最終的に先ほどおっしゃお話ありました4から8台ということですが、廃棄物管理施設で受入れる廃棄物の都合もございまして、そこはちょっと複数年で、
1:02:50	廃棄物管理施設を計例の可否においてですね、ちょっと検討しますけども、数年で解体していきたいということで挙げてございます。以上です。
1:03:07	規制庁のミズノで承知しますとありがとうございます。私からは以上になります。
1:03:16	規制庁タツモトです。すいません。何点か確認させてください。何回か出ている熱処理のところなんですけれども、使用の目的のところではもともと表面観察、幻想分析等を行うっていうふうに言っていて、
1:03:33	その他の中には熱処理も含んでましたのでその熱処理だけを残して明確化しますっていうことなのかなと思ってますが、その資料の本体の方なんですけども、熱処理×線回析化学分析全盛分析で、健全性業界に必要なデータを取得する。
1:03:51	ただデータを取得することは使用の方法ですっていうような言い方を、そもそも合わせたんですけど、それが変更の方は、熱日により健全性を確保する。
1:04:01	データを取得するっていうものから健全性を確保するっていうような形になっていて、ちょっと言いぶりが変わっていると。その変更の理由のところですね。
1:04:13	使用終了のところの記載の削除だけだと、熱処理でも、そもそももとの既許可のところを見ると必要なデータを取得するっていうふうに読めちゃうので、
1:04:28	何ですかね、そこはちょっと利用のところをもうちょっと考えていただいて健全性確保するのは新たな使用の方法を追加しているわけではなくて、もともとやっていた資料の方をただ明確化してるだけなんですってことがわかるようにちょっとして欲しいんですけど。
1:04:45	座間の場合はですか。了解いたしました。ちょっとその部分につきましては既許可分との関係で若井医師会わかるようにですね、追加でデータを取るわけではございませんので、税制架空するための、
1:05:01	これまで等75号で、実際に行いますということがしっかりわかるようにしたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:07	はい、ありがとうございます。同じ許可から使用の方法は、別処理での使用の方法は変わらないんですってことがわかればいいかと思います。
1:05:16	別系統、何ですか、核燃料物質の種類の変更ですか、が何個何個消されていて、いろいろ経緯があると思うんですけど、その
1:05:28	どういった経緯、どういった試験をやるやらないとか、もともとはやってただけどやらないことになってとかそういう経緯も含めて、面談資料にちょっと落としてもらっていいですか。
1:05:39	はい。現在の相田でございます。了解いたしました具体的にはですねすでに先ほどの管理基準の中でですね実行後の管理基準の中で安定化処理を進めてきたわけですけども。
1:05:52	低下処理がすべて終わりました酸化物にしておいたわけですけども、ここの化学形がそのまま残ってしまっていたということですので、安定化処理が終わった時点で、
1:06:03	削除する手続きすればよかったですけども、その辺の経緯について説明できるようにしたいと思います。以上です。
1:06:11	ありがとうございます。
1:06:13	先ほどの熱処理のところで言い忘れたんですけど、この熱処理での健全性確保、その健全確保というのは何をもちて健全性を確保するのか。
1:06:23	今の水、水分飛ばして、貯蔵するっていうようなところも面談資料の方でわかるようにしてもらえればと思います。健全性確保が何を指してるのかっていうところの説明ですね。
1:06:36	経済部の相田です。対象者です。了解いたしました。
1:06:41	ありがとうございます。私から最後1点なんですけども、グローブボックスを13台から4台に変更するところで、4台すべては封印空気雰囲気ですか。
1:06:53	になるので、不活性ガスとこの記載なくすっていうような説明があって、
1:06:59	申請書の方だとその不活性化数、親水循環装置、4式から算式に行って1台だけ削除しますということなんですけど、岡さん式っていうのは、
1:07:11	このグローブボックスで音声は数的なものを使わないにしても何か残しておく必要があるというようなものになるんですか。
1:07:27	納税の石川です。こちらの算式につきましては維持管理設備のボックスに付随するものになりますので、こちらのグループを変えてくと合わせて撤去する部分でありますし、収蔵地
1:07:42	商品です。
1:07:46	今回使用しませんが設備として残るございますので、記載を越した値になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:55	不活性ガスの、に紐づいているグローブボックスっていうのは、今申請上、申請書上記載されている残してる4台。
1:08:07	これは別のものですか。
1:08:11	ネイティブの石川です。主要4台とは別の理事会設備のグローブボックスになります。面談資料の27ページにございますけれども、こちらの斜線がついているグローブボックス。
1:08:27	に接続送水車がですね当時の一番1号するという、真ん中の広い部屋ですけども、それ斜線が引いているループ数が、
1:08:38	3款、生活循環装置が接続されているお薬でありまして、こちらは維持管理設備となっております。
1:08:49	はい。規制庁タツモトです。申請書上ですね長野さんの主要施設の僭越にということで、グローブボックスは4台ですと。
1:08:59	これは引き続き使うものですよ。
1:09:04	その通りでございます。はい。その下には不活性ガス生成循環装置3式です。でもこの算式は維持管理設備なんですか。
1:09:21	8000FP出版。
1:09:26	評定の中、定年制をとるといいますかねっていうだけのコメントなんですけど、そのグローブボックスは、その生きている4台だけを記載していて、維持管理設備的なグローブボックスは記載してません。
1:09:39	なのか、もっとそもそも維持管理的なグループボックスありませんという説明なのかちょっとわからないですけど、この表上何を示すのかっていうところの整理の仕方を教えてもらえればと思います。
1:09:54	地域お待ちください。
1:10:06	自体も限られてるので、またわかった段階で教えてください。
1:10:11	私から以上です。
1:10:16	了解しました。
1:10:17	営業部の石川です。了解しました。
1:10:25	規制庁の瀬尾です。それではJMTRの方の面談資料の説明をお願いいたします。
1:10:35	はい。
1:10:37	JAEA材料試験炉部の大堀と申します。
1:10:41	JMTR店の使用を許可の概要についてご説明させていただきます。
1:10:49	8ページからご説明いただきます。
1:10:53	まず材料試験炉の材料といたしまして、建設が1995年の4月から、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:59	プリンター1 ページ、こちら知念発表会社 70 年で1 点が、医師が、添付 2 でありまして 165%しかできない。
1:11:12	第 1 チームの役割としましては、
1:11:15	3 動力炉の昨日動力の国際次長確立と国産動力強化の辺の費用するために現状現状改良の支援を行っております、
1:11:26	またRI計算並びに教育的に多くなってきた。
1:11:31	こちら原子炉としましては、欠損 2021 年の 3 月 27 日に開設認可をいただいて決定のパス。
1:11:40	めくっていただいて、2 ページ目のほぼ、
1:11:43	今回の核燃料プール使用変更許可申請の概要になります。
1:11:48	読ませていただきます。持ってないですので、
1:11:51	当初燃料建設である、荒川様から、担当員の、
1:11:56	廃棄物の受け入れが終了するためですね、頑張ってたのは、
1:12:01	解決する経営管理会を拡大、申請内容後にここに示しております。(1)が解決の認定に関する記載システムということで、
1:12:11	本文に施策の内容を追加する姿勢をですね。
1:12:15	それで(2)で、
1:12:17	アルファ米から液体廃棄物の排水ラインの確保ということで、こちらの質問いただいている。伊藤。
1:12:25	宇宙の検定廃棄物は境界ですから、今後説明する先生になれば、
1:12:36	郡鶴田PRについて説明を、案件に示します。
1:12:41	担保等についてということで、
1:12:43	実際は 1 節になりまして、原子炉建屋、その他管理区域で発生した、松橋委員と言って処理し、管理施設に移行するための設備なり、
1:12:54	こちらですね、工藤%というところでお答えさせていただいてますが、
1:13:00	電位案以外の修正から、1 回配布する経理ことができるような、とかを通じている決議とか、
1:13:08	適正建設を統一の議題の方に伝えておまして、瀬口にある以外のということで、ここの建屋、
1:13:17	村井年度照射燃料施設アパートは施設から提示できる施設に、
1:13:26	そして、実際の制定内容を、4 ページで来ております。
1:13:31	結構前は、上記のようになっていて、変更後として、
1:13:36	今まで北井本文に、当庫の、
1:13:39	他施設からのMK利水が記載がありませんでしたので、この部分について、記載内容としましては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:46	赤字で記載している部分になりまして、安保節及び報告第 8 積載して廃棄物の関係等の会議関係に入れることができるという記載を追加しております。
1:13:59	続いて、105 ページに、実際の数の変更の内容を、
1:14:05	急速に二ノイチのPRいただいて、議会局の秋谷支店長。
1:14:15	お礼ですとか、
1:14:16	オレンジ色の箱数を拡大したものを右。
1:14:21	現在はアルファガンマ鉄トクだけこちら持ってたらOKリストができるようなことを いただいておりますが、こちらを、
1:14:30	変更後の興味、ちょっと頭ぐらいテラポット済み。
1:14:36	安座間関原で配信する形を終了することに移っ行いまして、配管撤去を行います。 アイディア撤去に伴いまして、
1:14:46	バルブの撤去としたとさせていただきます。
1:14:50	先ほども言った通り、本部についても、この状態の。
1:14:54	主体を、
1:14:56	に追加しております。
1:14:59	簡単ですが説明は以上。やっぱ。
1:15:06	規制庁瀬尾ですありがとうございます。それでは質問をさせていただきたいと思 います。
1:15:12	まず面談資料の本日、4 ページになりますと 4 ページのこちら赤字の部分です ね。
1:15:21	こちらにホットラボ施設及び東北大施設で発生した液体廃棄物関係等の廃液タン クに受入れることができます。
1:15:29	記載しておりますがこれは常時受け入れているという認識でよろしいでしょうか。
1:15:37	JAJMTRのイデです。
1:15:40	この間clear増への受け入れができるという状況ですけれどもこれはもともとです ね、また施設間を東北大とかホットラボからから、
1:15:51	今日送りたいという要望を受けまして、そのあと発生元であるホットラボ等ぐらいか らJMTRで日時を決めまして、
1:16:00	廃液を受け入れています。廃棄を受けるタンクをあらかじめ空にしておいて、JMT Rで受け入れたはい。は、原則すぐ廃棄物管理設定も送水しております。こういう
1:16:14	運営をしております。なので
1:16:19	ちょっと上に廃液を受け入れているという、常時廃液が流れているという状況では ございません。内容は以上となる。
1:17:05	JMTRのイデですが、補足しますと、一度その例えばホットラボで廃液は、プラグ の廃液タンクのほうで食べまして、そのあと、関係がいっぱいになった。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:16	そういう連絡を受けまして、ホットラブの廃液を
1:17:22	はい。廃棄物管理説明送りたいという連絡を受けて完成度で受入れるとそういう運用となったと。
1:17:56	規制庁の方ですありがとうございます。これあの、ここって。
1:18:01	全員は不安来てってあり。
1:18:04	ましたっけ。ここで、JMTRさん保安規定お持ちですよ。
1:18:09	何か保安規定上で何かこの辺のことって決めたりしてます。
1:18:18	皆さん、すいませんすいません、規制の方にはですね、
1:18:24	ないかな。書いてあります。ありますいいんですけどあれはちょっとすいませんこちらを用意すればいいので、
1:18:30	つまり、
1:18:32	当然ねその事業者同士のやりとりなんで特に広告代等はそうなるんで、
1:18:41	刀禰嘉門規定の、
1:18:47	ちょっとすいませんあとで見ました場所で見えらっしゃいませ。ごめんなさいすいませんでしたでしょう。いずれにしても何か保安規定上で、誰々課長がこんな指示をして、誰々課長の承認を得てとかそういった、
1:19:03	ことが書かれてると思ってますけど。
1:19:06	いかがです。
1:19:17	すいません後で結構ですちょっとこちらでも探していますので大丈夫です。すいません。
1:19:24	すいません。はい。はい、じゃあ質問続けます。
1:19:34	それでは続けさせていただき、続けさせていただきます規制庁の蘇武佐田と同じく4ページの内容になるんですけれども、タンクヤードで受け入れる、
1:19:46	バスのはい。
1:19:49	若井液位に関してなんですけどこちらの濃度というのはどれくらいのものなのでしょうかまた東北大及びホットラボす。
1:19:56	ホットラボ施設の方で発生する濃度というのも届けぐらいなものなのでしょうか。
1:20:13	原色機構JMTRの井手です。すみませんちょっと今手元に資料がございませんのでちょっと
1:20:24	後程ちょっと回答させてください。わかりました。はい。JMTRのイデで先ほどのです。保安規定の話なんですけれども。はい。核燃料使用施設の保安規定の
1:20:40	報第4章の、
1:20:43	第4編の、
1:20:45	4-5ページにですね、園田第5章に、大洗研究所の南地区等、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:52	大洗研究所外の放射性廃棄物の移送に係る措置ということで、はい。ここ、この記載です。ね大蔵委員、第13条に、安全は違反指導、はい、小浦南地区の燃料試験課にあたる放射性廃棄物の、
1:21:10	再きい別管理下での移送については、そういうことで定めておまして、JMTRの、
1:21:17	タンク等設備の廃棄店舗において必要たちを受けのものです。そういうことがここに書いてございます。
1:21:25	ありがとうございます。ちょっとこちらも見えます。佐藤ですいませんありがとうございました。
1:21:35	里委員。
1:21:38	ちょっと飛びます規制庁の本田です。
1:21:44	面談資料の3ページで、じゃねごめんなさい、申請書で。
1:21:49	ホットラボ施設と、東北大施設で発生した廃棄物をタンクヤード廃棄タンクに受けることができます。
1:21:57	今回追加してござってますが、これは
1:22:03	御意前のね行政相談で1回こられたときにこちらから図面削除します。図面から。
1:22:11	削除しますっていう行政相談時に、その不行為自体がその本文のどこにもないっていうようなことが、
1:22:20	なので、記載したらどうでしょうかっていう。
1:22:23	指摘をさせていただいての対応と、
1:22:26	理解しておりますけれど。
1:22:29	書いてくださったのありがたいんで一方でその記載の、いきなり記載の適正化っていうふうにな。
1:22:35	するっていうのはちょっと記載の適正化の範囲を超えてるんじゃないかっていうふうに、
1:22:41	考えてございまして、
1:22:45	どうしてこういう記載の適正化をしたのかっていう理由を、変更の理由のところ。
1:22:53	だから肥田衛藤。
1:22:54	新旧表の変更理由のところに書いていただくのはどうかなっていうご提案なんですけどいかがでしょうか。
1:23:03	JPNの井出です。ご指摘の通りちょっといきなり、こういう簡単すぎるということなので、簡単すぎるということなので、ですね。
1:23:15	申請書の鏡文を読ん一つの変更の理由には、もうちょっと詳しくですね、括弧にありますMCRのところ、
1:23:27	許可を受けないはMTLのちょっと報告材からの廃棄物の受け入れ状態の。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:37	本文のタンクヤード、はい。の液体廃棄物の経路の状態の整合を図るためにおりまして、このような内容を、
1:23:47	ここの新旧表のですね保留になるかということです。よろしいでしょうかはい。結構です。
1:23:57	結構と思います。現状、現状はね、そういったもの整ってるものを改めて、本文上で、
1:24:06	適正化するってことなので承知しましたわかりました。ちょっとその方向で検討いただけるってことでよろしいですか。
1:24:13	はい、承知しました。
1:24:16	はい、ありがとうございます。
1:24:20	次はですね今回これに関連して配管を撤去しますっていうふうに、
1:24:27	読むんだけどこれは、まず本当に物理的に撤去するっていうことでもいいんでしょうか。
1:24:34	はい。電気Rの井手です。はい。その通りでございますが、この配管自体をですね大類南地区の。
1:24:46	ATFにかかる配管なので、議事課ですか。はい。そうです。
1:24:53	この、
1:24:56	19日、この
1:24:59	面談資料の5ページ目ですね、図が載っておりますがこの右側の拡大図見ていただきますと、ここまです、えっと、
1:25:10	バルブの先ですね、点線で α が埋設がこれAFのことでございます。はい。
1:25:16	アルファガンマ施設から点線で矢印が来て
1:25:21	このバルブの澤早瀬に来ております。バルブからが喜多地区の深野範囲で、この点線のところでその配管の部分は
1:25:32	南地区の配管という切り分けとなっております。
1:25:39	ありがとうございます。江藤というのは、ちょっとチーフのものだとはちょっとすみません認識不足で失礼しました。
1:25:48	というのは何でかって言うとその撤去する。
1:25:52	という場合にはその安全性を切か撤去に係る安全性にかかる。
1:25:58	説明すると参考資料っていうのを、
1:26:02	従来、どういう施設においてもつけていただいているところございまして、今回その配管も含めてバルブ、
1:26:11	配管バルブにかかる、その撤去に、
1:26:15	配管バルブの撤去に係る安全性の説明が、
1:26:18	がないっていうふうに思ってるんだけど、これは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:22	どういった整理され、
1:26:28	資料、説明がないのかっていうのは、どう、どうされたのかなと思って。
1:26:34	ご質問させていただきました。
1:26:38	センターJMTRの井出です。
1:26:42	先ほど申しましたけども次、喜多地区のJMTRとしましてはバルブ、
1:26:48	渋谷交換するという、施設の改造をやるという位置付けでやっております
1:26:58	配管撤去という考えではなかったので参考資料というのはつけてなかったっていうのがあります。それで配管の方は先ほども申し上げましたけれども、これは南地区の配管だったのでちょっとこちらではちょっと考えてなかったというのがあります。
1:27:17	はい。以上です。
1:27:20	規制庁、本田です。そうすると
1:27:26	ちょっとまず北これ南地区の方ではこんだけこの辺の配管の撤去の話って、過去の申請でもやっ。
1:27:34	撤退しますか。
1:27:36	すいませんちょっと南地区の話なっちゃいましたけど。
1:27:41	JAEA阿久津です。水井チーフの方の変更許可はですね純然会になるかと思えますけども、技術本会合撤去ということで、審査させていただきまして、少しこの予定ではですね途中
1:28:01	TRIの管理区域にも入らずですね、その手前までを撤去するというので、過去あったのは旧そう感じた井川からも起こしております、もうそこまでできる場所も我々でできる場所ということで一般区域のところまで撤去いたしますというご説明をさせていただきまして家をいただきました。
1:28:21	それに関連して使用確認に絡むの沿岸をですね検査班の方と直治市境に、一部撤去ではなくて、輸送管自体の許可も含めておいて、建築部から落ちてますので、
1:28:38	全部JMTR変更申請も行った上ですべて撤去してはどうかという話をされまして、とかこの申請に至っているという経緯でございます。はい。結果としましては以前エイチーム側で参考資料を提出しておりますので、撤去方法はちょっと、谷垣、
1:28:58	伊達喜納越川ってしまいますが安全対策とかですね、撤去方法は大きく変わるものではございませんので、エリアが広がるという形で撤去をしたいと考えております。
1:29:12	で、ちょっとその講師の前チーフ側で出した参考資料をちょっと考えていますので修正というのはなかなか難しいのかなと思っておりますが、今回JMTR側の方で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	先ほど丸尾県と合わせて、両方改めて記載する必要があるれば、この中で合わせて記載
1:29:32	いいかと考えておりません。わかりました。はい。ありがとうございます。
1:29:42	そっか 0 分 05 の撤去っていうのもあるわけですね。
1:29:48	そしたら、まず、北木立。
1:29:53	大原北川ではバルブの撤去、
1:29:56	閉止の取り付け、
1:29:59	購買部は一応JMTRが先ほど菱田さんということでご説明しておりました。すみません。私の方はちょっと言いかけてしまいましたが、はい。
1:30:10	喜多知久。
1:30:12	じゃ、ちょっと結論というとその安全性に係る説明書ってやっぱり必要かなと思ってます。
1:30:19	それは
1:30:23	仕分けっていうか
1:30:25	割り振りはちょっと、大洗研の方で考えていただくとして、いずれにしてもそのバルブ、
1:30:32	はい。今回はそのATFから来るためのはい。
1:30:36	変え会館。
1:30:39	桃原部。
1:30:40	結局、配管の撤去バルブの撤去、
1:30:45	にかかる
1:30:47	安全性 2 つかかるその参考資料っていうのの作成はいただきたいと思っておりますがこれについてはいかがでしょうか。
1:30:58	JMTRのイデです。安全性の
1:31:03	資料については今配布するということで承知しました。そうです。はい、わかりました。ちょっとすみません今阿久津さんもおっしゃったけど井手さんおっしゃったようにちょっとすみませんその辺の、
1:31:14	何ていうんですか。要は連携の中でのコード、どっちがどっちって非常にこう単語があれなんです、本当に境界のところなんです、ねえ、きつとね。
1:31:23	なので、ちょっとすみません私たちもわかるように、
1:31:27	わかるようなその資料の作り込みっていうのをちょっとぜひお願いしたいなと思いますけどいかがでしょうか。
1:31:34	はい、承知しました。資料の作り込みに関しては、少し相談をさせていただきます。
1:31:41	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:43	田井Presidentはアクセス、以前江尻については半永久総会をさせていただいておりますので、その部分を今回リバイスする形で、一応こちら側とちょっと、別々にするか統一するかも含めてちょっと検討して出していきたいと思います。
1:32:00	はい、わかりました。ありがとう。じゃ、規制庁の方ですよろしく願います。
1:32:07	それであのね、続けてですけど
1:32:11	ちょっと一応こちらのちょっと確認事項としてはその撤去した配管ってどうするんですかってどんな感じするのかっていうのもちょっと気になる場所だったので、
1:32:23	ちょっとその辺も含めていただいても大丈夫でしょうか。
1:32:28	当面大分神阿久津です。とは伊香保大きくにつきましてはチーズがどうこうとなる予定であります、そちらについては基本的には汚染検査を起案して、最終的には変形化を行って、放射性廃棄物かもしくはMRですね。
1:32:46	行きます、こちらもどちらかに分類をした形で、搬出する形になります。それはすべて保安規定の方にのっとってですね対応していきたいと思っております。
1:32:58	で、この辺の記載につきましてもフィックの方法の中で、記載をしていきたいと思しますのでよろしく願います。はい、規制庁の方も承知しました。ありがとうございます。
1:33:10	JMTRの井手です。バルブの方もですね同じように法案を提出、安全対策やって取外しKC他の取りつけ、
1:33:21	こうやっていきたいと思うんですね。
1:33:31	気象庁の目安わかりましたありがとうございます。
1:33:34	それでちょっとこれは非常に確認だけなんだけど
1:33:39	このバルブの取り停止とか、バルブ撤去とか閉止版の取っ閉止。
1:33:44	蓋の取りつけていうのは、
1:33:50	麻生 5 時間や設工認の手続きっていうのは、特にいらないんっていう、いう理解でいいですかというのはちょっと私は今やってる。
1:34:00	原子力科学研究所の方で、何かやっぱりこんなふうな、
1:34:06	閉止措置をしますっていうのが、実は
1:34:11	原子力科学研究所の廃棄物処理場の方の設置変更許可浸水エリア、施設工認手続きにおいてその人に審査して認可されてるっていうやり方をとってるんで、
1:34:23	ちょっとそれが頭にあるものだから、ちょっとご質問させていただくんですけど単純にいらないんですいるんですっていうことでもいいと思うんでこれはどうなってるんですか。
1:34:35	JMTRのイデです。こちらのバルブの取りは、バルブ取外し閉止板の取りつけに関しましては、試験の班ともですね、非常に行政相談を行っております、はいこちらはですね廃措置。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:51	会議について、
1:34:54	が必要だという判断を終えておりましたこの変更申請についてJMTRを行うということで、試験の範囲は連絡をしております。
1:35:06	ありがとうございます。ホンダですけどはい措置計画の中で、
1:35:11	MIMAS審査しますよってそういう整理ですか。
1:35:15	はい。その通りでございます。
1:35:18	それ、今それはし審査の状況ってのは、
1:35:22	どんな具合なんすよ。
1:35:25	はい。JMTRのイデです。こちらですねの試験の班の方には規模の許可をいただいた後に、
1:35:39	確認申請ですね、こちらを出すなタイミングに合わせて挨拶計画も廃止措置計画の中に、チェックこんな相当の内容で出しましたので、それに、
1:35:52	許可を、期初の許可をいただいた後出すということで連絡をしております。こっちもこっちが先って事。
1:36:02	はい。その通りでございます。
1:36:07	規制庁の方でもこっちが先。
1:36:10	もうあれですよそんなにこう何かあれですよ。それだって、こっちは摂津設置公認だそんな細かいの見えないし、
1:36:17	簡単にはい。むしろ、解体撤去のやり方を、ごめんなさい。試験炉との話がそうなるんであればそれにクレームつけるわけじゃないんだけど。
1:36:27	伊勢様の場合はあれじゃないですかその撤去するときにどうい安全性を確保するかっていう話だけだから。
1:36:35	ないのか、わかりましたいずれにしてもこちらの、
1:36:39	変更許可がおりたらその廃止措置計画の方の、
1:36:42	手続きをやるっていうことが、試験炉班との間で合意されているというふうに理解しました。
1:36:51	はい、JMTRのイデですはい。その通りでございます。ありがとうございます。
1:37:12	規制庁セオです。水野さん辰野さん他に何かございますでしょうか。
1:37:27	タツモトです。
1:37:29	今本田の方から解体撤去の関係では安全性の説明書をつけてくださいっていうお願いをしてバルブと配管の撤去に関係する説明書をつけてもらえると理解しました。
1:37:42	最後施設から配管同バルブ等ってところの一連の何ですか。
1:37:51	施設設備の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:52	設計の中で、どこまでが南出どこまでのところから来たのかっていうところも示した上で
1:38:01	示していただけるというところでも理解しました。
1:38:04	あとですね掲示板を今回新たにつけるっていうところで、新たに設備を作るときには、
1:38:13	基準でいうと、
1:38:17	18条ですか、検査等に考慮した設計にしてくださいっていうようなことを求めている、安全機能を維持するためにどういう検査、
1:38:28	をしますかっていうところで、平時版を付けた後にですねその健全性を確認する上での確認行為、そこについても説明をしていただければと思いますが、その点よろしいですか。
1:38:41	これはほそ先生で入れてくださいという話ではなくて面談資料の中で、機能維持、健全性機能を確認するための検査として、どのような確認行為をするのかっていうところを説明していただければと思うんですが。
1:38:58	その点よろしいでしょうか。
1:39:01	JMTRのイデです。
1:39:04	内容を承知しました
1:39:07	その制作した、閉止版についての検査ですね、そちらについても
1:39:14	説明させていただき、
1:39:16	はい、ありがとうございます。
1:39:18	あと今回JMTR試験の側では廃止措置という段階にあって拝察計画での説明を今後していくっていうところで、衛藤敏夫の場合はこれまでホンダの方も言いましたけど、試験の方で何か審査をしたものについては、その審査、
1:39:34	思って、しようとしてもOKとしていたというような流れがあって、今回それではないんだなっていうところで、設計方針として、必要での許可を取った後に、
1:39:45	その廃止措置計画で具体的な工事のやり方としては措置をとるというところで、理解しますと、こちらは鹿野さんの方とも、また改めて確認をしてですね、そういう手続きでいいか。
1:39:58	排泄計画の方で何か工事のやり方が変わると言っていた時に支援協会の跳ね返りがないような、ようにはしたいと思いますので。
1:40:09	その辺はこちらの地形の班とも調整をしておき、おこうと思っております。私から以上です。
1:40:17	JMTRのイデです。はい、承知しました。次よろしく願いいたします。
1:40:50	別途、
1:40:51	成長の方まで佐野、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:54	いや、一応
1:40:57	二つ施設に対して、規制庁から確認事項、コメント等々は以上になります。
1:41:04	それで一応ですね、
1:41:07	この面談でちょっとお互いに認識合わせを最後したいと思うんで。
1:41:14	よろしいでしょうか。
1:41:17	現在の試算ですけども、さらにそれほどちょっと回答途中が詰まって回答決意でよろしいでしょうか。
1:41:24	何ですかどうぞ。
1:41:28	戸田西川です。勝総理があった活性化する精製循環装置の記載についてなんですけれども。はい。まず資料。
1:41:39	そうです。はい。仲野参考の主要施設の設備のところ、エトゴボックスであったり、排気をつけた装置が出血計画系等ですね。
1:41:50	補修施設の設備が占部に抱えているようなことになりまして、
1:41:56	まずですね、それは1号報告4台につきましてはすべて空気雰囲気グローブボックスになってまして。千原さん、第2-1表等で、それぞれすべて空気の船が記載してございます。
1:42:11	どうする。
1:42:15	起算残す理由としましては、こちら案件が深津生活の平成循環装置、普段確認複数取り扱う設備ではないものもですね、うか生活風紀グローブボックスの
1:42:28	収益の調整等ですね、そちらの主要層が不整合等の制御を継続するものでありますので、維持管理ではなくて、本当にその機能を、随時する設備となっております。
1:42:42	一方7の4項の主要施設の確認取り扱いイシカワ設備等につきましては、グローブボックスヤフーで等、直接、核燃料物質を取り扱う。
1:42:55	出ていたグローブボックスについて、その核熱取扱禁止者、グローブボックス、フードに対するところ、項目になってございます。
1:43:06	そのWeb取り扱わないものの、通常のグループ長役と同じようにですね、提携等の付の維持は行うのですが、確認の取り扱いをしないというのを徳田氏で記載していく動きになっております。
1:43:21	それが
1:43:23	どのボックスが空気雰囲気活性ガス循環装置がついてるかというのは、幹事の 大は室でそれぞれ、
1:43:34	その区別がついてございます。
1:43:37	以上であります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:40	規制庁タツモトですご説明ありがとうございます。衛藤、本件もですね面談資料で明確にさせていただきたいと思ってます。グローブボックス 4 台については空気雰囲気があって、使えません。
1:43:55	そして一方で、その河成ガスの装置を 3 式残す理由。
1:44:00	ですね、そこら辺がわかるようにしてもらえればと思いますがよろしいでしょうか。
1:44:06	ケータリング歳出承知いたしました。
1:44:11	以上です。
1:44:19	はい、規制庁の本田清とそしたらちょっとあの、よろしいですかちょっと認識合わせさせてください。
1:44:26	面談資料でちょっとご説明いただきたいなあとと思っている部分。
1:44:32	があるんだけどそれはもう改めて作っていただくんじゃなくてできれば、今日ご提出いただいたやつにこう足してく感じ。
1:44:40	で、リバイスですか。リバイスしていく感じで。
1:44:45	ご説明をいただければその何ていうんですか最後にはそのフルセットは、その一つの資料を見れば、すべてがわかるみたいな形に整うと思うんで、よろしく願いますと。
1:44:57	いうことでございますそれ衛藤。
1:45:00	まずまずちょっと近いところでは今内野タツモトから言った不活性化数。
1:45:08	循環装置の台数とあとグローブボックスの台数の関係が 5 整合がとれているように取るようにご説明いただきたいという話と、
1:45:20	あとすいませんタツモトさん使用の、
1:45:23	あれだけ使用の方法だけ、熱処理のところ、
1:45:29	聞こえ許可との関係がわかるように、
1:45:34	あと結局、そうですね許可でもそっちの方熱処理はあったんですけど、高熱処理、その健全性を確保するっていうような表現になっているところ、その検知確保するのは何をもって、なるほどそう表現してるんですかっていうところがわかるようにして欲しいというお願いです。はい。
1:45:53	それと東光、ちょっとすいません前後して申し訳ないけれども、
1:46:00	そうですね
1:46:02	あれですね、どこだっけ。違う。どうぞ。
1:46:08	あと
1:46:10	金属さの保管廃棄容器の金属す。
1:46:14	金属、
1:46:16	西洋岸金属製容器Dをふやしますけれども、
1:46:20	それぞれのトラックエリア室とか、他はキースイッチでそれだけの最大確保。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:26	できる広さを有するということについては
1:46:33	ちょっと面談資料の中でいただければと思ってます。
1:46:37	それと、
1:46:40	そうね。あとは、
1:46:44	あとはね熱処理の話では
1:46:49	詰めてこういうことですのでということもいただきたいなと思います。
1:46:56	それから、
1:47:02	当初から、あのねあれですいちいち濁し通での、この廃棄物容量の話。
1:47:11	これは確かに参考にちょっと書いてあって
1:47:16	いるんだけどちょっともうちょっとかみ砕いた形でいただければと思ってますすみません。よろしくをお願いします。
1:47:26	柴田せよ誘導の話ですね 112 号室の保管容量の余裕度の話をもうちょっとかみ砕いていただければと思っております。
1:47:36	それからちょっと、これはもう、
1:47:42	申請書に対してちょっといろいろ申請書に対してご説明を加えていただくことになると思うんだけど、ちょっとすみませんまだ前後しますけどホットラボ施設において、
1:47:54	東北大とか、ごめんなさい、JMTRかJMTR施設においてホットラボ施設と、東北大施設において、廃液の受け入れに係る追加する記載については
1:48:05	記載の適正化、
1:48:07	ということではなくて、規制適正化委員だけでもそのなぜ記載の適正化をするのかっていうことを、新旧表の変更理由のところを追加していただくという話と、
1:48:22	カートあれですねJMTR。
1:48:25	においてはその配管撤去。
1:48:28	0 分。
1:48:30	撤去に関してはJ、衛藤秋田地区と尾花南地区でちょっと協力して、その安全性の話を、
1:48:41	資料としていただきたいという話と、
1:48:45	あとそこに入れればいいのかなタツモトさんがおっしゃってたはい閉止版の健全性の話ですか。
1:48:52	その辺のこともちょっと触れていただければなと思っております。
1:48:59	それと、
1:49:05	要は、
1:49:09	あとはねんねん検討の方で、
1:49:15	不活性ガスアルゴン生成循環装置を 1 台、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:20	解体するっていうことだったのでそれにかかる。
1:49:24	安全性の説明資料を、を追加していただく。
1:49:33	ええ。
1:49:36	と後ですねちょっとこれも、ごめんなさいこれWetですね、これは、これはすみません参考資料で結構だと思うんだけど。
1:49:46	連系等の方で金属製容器CとかDとか増加とあとその 112 号室でグローブボックスの解体撤去発生した答え器物。
1:49:56	搬出まで保管することによる、その線量評価の変更のないこと。
1:50:02	α 固体Do113 号室っていうところでの評価、これが最大であって、
1:50:07	112 月はその α 答えなのでその最大線量には影響しないっていうこと、すなわち遮へい能力の評価結果に変更はないということを、
1:50:20	ちょっと説明いただく。
1:50:25	ですかねそれと
1:50:29	越冬
1:50:33	ですね。
1:50:42	ちょっとすみません図、順番がバラバラで申し訳ないんですけど。
1:50:49	すみません規制庁の方その他で面談資料で説明して欲しいもの、追加的なものがあれば、ご発言をお願いします。
1:51:05	タツモトです。私からお願いしたの核燃料物質の種類を削除するところで、いつどいう経緯で変わったのかっていうところを資料でお願いをしています。
1:51:17	あと衛藤近藤合わせからの質問に対しても面談資料で落として欲しいってところは、まず計算コードですね、今回新しく。
1:51:30	来てるように見えるような、
1:51:33	申請書にはなってますけど、過去こういうもので使ってました。あと高浜区火口デッサンでも使っている形実績がありますってようなところ、その計算コードの使用実績。
1:51:44	じゃあ、ちょっとわかるように、面談資料で落として欲しいってのがあります。また
1:51:52	143W1-7 の 0.001、鈴木ホンダ統制能溶液昨年用役して、書かせていただかっていうような、そもそもやったものを、こういう経緯で、もう廃棄物だけにするので、
1:52:09	優位的なものとしてその 0.01 にしてますんでそこら辺の妥当性の説明も面談資料に落としていただければと思います。私からは以上です。
1:52:25	他よろしいですか。
1:52:26	大丈夫。皆さん。
1:52:29	いいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:31	そういうところですか。はい。
1:52:34	大本対馬さんの時間の関係で、ちょっと次の面談が迫って申し訳減少機構さんから何かございます。
1:52:43	すみません、駆け足でダーツとこう、
1:52:46	一方的にしゃべっちゃって申し訳なかったですけど。
1:52:51	年度インカワです重複はございません。ありがとうございます。
1:52:55	患者、
1:52:59	すみません安全PRのイデです。
1:53:02	先ほどちょっと参考資料で安全性の資料を入れてくださいというタイプなんで、これも
1:53:11	面談資料の方にもこれを記載していくということで、そういう理解でよろしいでしょうか。
1:53:20	いや、面談じゃなくてそれは、本番です。
1:53:26	それは許可申請書のほうに載せてですね。はい。はい、承知しました。
1:53:32	でも私補正の方針として値段でもらう必要はないですと、相談が清野すみません、いずれ補正の方針をちょっとご説明いただくっていうこういう便覧の場をね。
1:53:44	設けようと、設けたいと思ってるんでそこではがつつり
1:53:50	資料をつける必要ないですけどこういう形で、こんな資料を
1:53:56	説明しますっていう程度のご説明はいると思いますんで。
1:54:00	JMTRのイデです。承知しました。
1:54:05	そのほかにはございません。以上です。
1:54:10	それではこれにて面談の方を終了させていただきます。本日はありがとうございます。
1:54:17	ありがとうございました。ありがとうございました。いただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。